

# 市民交流プラザ事業部



プッチーニ作曲 オペラ「トゥーランドット」  
令和元年8月3日（土）、4日（日）

## 市民交流プラザ事業部

### 事業体系

定款第4条第1～2号に掲げる事業は、次により行った。

## 事業体系

### 市民交流プラザ 事業部

- 管理運営事業 — 貸館事業、施設の維持管理等
- 主催事業 —
  - 1 札幌文化芸術劇場に関する事業
    - (1) 創造事業
    - (2) 鑑賞事業
    - (3) 普及・育成事業
    - (4) 交流事業
  - 2 札幌文化芸術交流センターに関する事業
    - (1) 人材育成事業
    - (2) 相談・調査研究事業
    - (3) 普及・発信事業
  - 3 広報・利用促進に関する事業

## 管理運営事業

### ○札幌市民交流プラザ利用状況

		平成30年度実績	令和元年度実績
札幌文化芸術劇場	劇場	利用率 91.8%	72.6%
		利用料金収入 80,259,330円	168,234,142円
	クリエイティブスタジオ	利用率 96.2%	82.4%
		利用料金収入 7,241,180円	20,323,723円
	練習室等	利用率 60.4%	63.1%
		利用料金収入 2,914,300円	7,795,350円
札幌文化芸術交流センター	利用率	90.6%	80.9%
(SCARTSコート、SCARTSスタジオ、SCARTSモール等)	利用料金収入	3,955,200円	11,570,980円
利用料金収入合計		94,370,010円	207,924,195円
総入場者数		420,731人	738,190人
総来館者数（札幌市図書・情報館含む）		1,129,107人	1,693,326人

※平成30年10月7日開館

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年2月23日～3月31日までの主催事業を原則中止または延期したほか、同期間における貸館利用取消に対する返金を行った。

※利用料金収入には、利用取消手数料収入を含まない。

#### 【参考】

平成30年度全国公立文化施設平均稼動率

大ホール（1,000席以上）： 60.4%

（出典 公益社団法人全国公立文化施設協会「令和元年度 劇場、音楽堂等の活動状況に関する調査研究報告書」）

# 主催事業

## 札幌文化芸術劇場に関する事業

### 1 創造事業

道内初の多面舞台を備えたホールの機能を活用し、国内の劇場や地元芸術団体との共同制作など「創造の場」として、札幌発のオペラやバレエ等の舞台芸術を展開し、市民が質の高い文化芸術に触れる機会を提供了。

#### ①グランドオペラ共同制作 ビゼー作曲

##### オペラ「カルメン」

**新規**

神奈川県民ホール、愛知県芸術劇場、札幌交響楽団等との共同制作により、古今のオペラの中でも随一の人気を誇るグランドオペラ「カルメン」を、オペラからミュージカル、演劇、映像、古典芸能まで多彩に手がける演出家 田尾下哲による、美しくスタイリッシュな演出で開催した。



撮影：武田博治

期 日：令和2年1月25日（土）、26日（日）

開演各日14:00

会 場：札幌文化芸術劇場 hitaru

主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

公益財団法人神奈川芸術文化財団

公益財団法人愛知県文化振興事業団

公益財団法人東京二期会

公益財団法人札幌交響楽団

公益財団法人神奈川フィルハーモニー管弦楽団

公益財団法人名古屋フィルハーモニー交響楽団

後 援：札幌市、札幌市教育委員会、在日フランス大使館、アンスティチュ・フランセ日本

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）

独立行政法人日本芸術文化振興会

演 出：田尾下哲

出 演：エリias・グランディ（指揮）

加藤のぞみ／アグンダ・クラエワ（カルメン）

福井敬／城宏憲（ドン・ホセ）

今井俊輔／与那城敬（エスカミーリョ）

高橋絵理／嘉目真木子（ミカエラ）

清野友香莉／青木エマ（フラスキータ）

小泉詠子／富岡明子（メルセデス）

近藤圭／舛貴志（モラレス）

斎木健詞／大塚博章（スニガ）

大沼徹／加藤宏隆（ダンカイロ）

大川信之／村上公太（レメンダード）

札幌交響楽団（管弦楽）

二期会合唱団、札幌文化芸術劇場カルメン合唱団（4幕のみ）（合唱）、HBC少年少女合唱団（児童合唱）

入場料：全席指定

S席16,000円 A席14,000円 B席10,000円

C席8,000円 D席5,000円 U25(D席)3,000円

入場者数：1月25日 1,915人

1月26日 1,896人

## 2 鑑賞事業

劇場の多面舞台と最新の舞台機能を活かし、国内外トップクラスのオペラ、バレエなど本格的舞台芸術による「鑑賞の場」を多彩な内容で広く市民に提供した。

### ①ゴジラ vs 札響～伊福部昭の世界～ 新規

北海道出身の作曲家 伊福部昭の音楽により彩られる、1954年公開の怪獣映画「ゴジラ」第一作を、札幌交響楽団の生演奏とともにライブ・シネマ形式で上映した。また前半では、「ゴジラ」作品にも出演した俳優・佐野史郎と伊福部昭に師事した経験を持つ指揮の和田薰とのトークショーを実施し、公演をより盛りあげた。



TM&©TOHO. CO., LTD. (撮影：武田博治)

期 日：令和元年5月6日（月・休）開演15:00  
会 場：札幌文化芸術劇場 hitaru  
主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）  
共 催：東宝ミュージック株式会社  
後 援：札幌市、札幌市教育委員会  
助 成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）独立行政法人日本芸術文化振興会  
出 演：和田薰（指揮）

札幌交響楽団（管弦楽）  
佐野史郎（ゲスト・俳優）  
札幌山の手高等学校合唱部（合唱）

入場料：全席指定  
S席4,000円 A席3,000円 U25(A席)1,500円  
入場者数：1,167人

### ②hitaru 午後のひととき

市内中心部の地下鉄直結という優れた立地条件を活用し、料金設定をおさえ、親しみやすい選曲により、気軽に実演芸術に触れてもらう機会を提供した。

### (1) ~ギターデュオで奏でる初夏の夕べ~

**新規**

ジャズ・ギタリスト渡辺香津美とクラシック・ギタリスト村治佳織を迎え、日本を代表するトップギタリストによるデュオコンサートを開催した。初夏の夜にふさわしい爽やかなプログラムで、完売公演となった。



撮影：武田博治

期 日：令和元年6月14日（金）開演19:00

会 場：札幌文化芸術劇場 hitaru

主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

出 演：渡辺香津美（ジャズ・ギタリスト）

村治佳織（クラシック・ギタリスト）

曲 目：J.S.バッハ

無伴奏チェロ組曲 第1番より プレリュード

リュート組曲 第4番より プレリュード

谷川公子

Light and Shadow ～光そして影

村治佳織

BAGAMOYO

B.ラグレーン

Made in France

D.ラインハルト

Nuages ～Minor Swing

渡辺香津美

ジャミング・イベリコ

久石譲

映画「ハウルの動く城」より 人生のメリーゴーランド

H.フップフェルド

映画「カサブランカ」より アズ・タイム・

ゴーズ・バイ

F.タレガ

アルハンブラの思い出

L.ハーライン

星に願いを

V.ヤング

星影のステラ

B.エヴァンス

ワルツ・フォー・デビー

Z.アブレウ

TICO TICO

渡辺香津美

ネコビタン・エックス

入場料：全席指定 一般3,000円 U25 1,500円

入場者数：1,526人

## (2) ~チェンバロでひもとくヒット曲の秘密~

**新規**

音楽の世界だけでなく、TV・ラジオ番組などでも活躍するカウンターテナー歌手 瀧勒忠史によるわかりやすいお話付きで、イタリア・バロック音楽の名曲をお届けした。また、公演に合わせて道内で音楽を学ぶ大学生を対象にチェンバロの伴奏とイタリア古典歌曲を歌うワークショップを実施した。



撮影：武田博治

期 日：令和元年9月16日（月・祝）開演14:00

会 場：クリエイティブスタジオ

主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

出 演：瀧勒忠史（カウンターテナー）

中嶋克彦（テノール）

長久真実子（チェンバロ）

石川かおり（ヴィオラ・ダ・ガンバ）

曲 目：クラウディオ・モンテヴェルディ

「音楽の諧謔」より とっても綺麗なお嬢さん

タルクイニオ・メールラ

チャッコナのアリア「恋のリラに乗せて」

ジュリオ・カッチーニ

「新音楽」より アマリッリ、私の美しい人

ジローラモ・フレスコバルディ

フォリアの旋律によるパルティータ

アリア「そよ風が吹けば」

ジョヴァンニ・フェリーチェ・サンチェス

パッサカラのカンタータ「篡奪者にして暴君」

タルクイニオ・メールラ

アリア「そんなふうに信じるなんて」

ジュリオ・カッチーニ

「新音楽と新表現法」より 翼を持つ愛の神よ

ジョヴァンニ・アントニオ・ベルトーリ

ソナタ 第7番

タルクイニオ・メールラ

子守唄による宗教的カンツォネット「さあ、お眠りなさい」

ジュリオ・カッチーニ

アリア「アモールよ、何をぐずぐずしているんだ」

クラウディオ・モンテヴェルディ

歌劇「ポッペアの戴冠」より ただあなたを見つめ

入場料：全席指定 一般3,000円 U25 1,500円

入場者数：130人

## (3) ~銀幕のマエストロたち~

**新規**

※新型コロナウィルス感染拡大防止のため中止。



期 日：令和2年3月4日（水）開演14:00

会 場：札幌文化芸術劇場 hitaru

主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

後 援：北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市

## 市民交流プラザ事業部

### 主催事業

教育委員会

出 演：尾高忠明（指揮）

札幌交響楽団（管弦楽）

曲 目：J.バリー

「007／ゴールドフィンガー」

L.ローゼンマン

「エデンの東」

M.スタイナー

「風と共に去りぬ」より タラのテーマ

N.ロータ

「ゴッドファーザー」より 愛のテーマ

H.マンシーニ

「シャレード」

L.ハーライン

「ピノキオ」より 星に願いを

H.マンシーニ

「ティファニーで朝食を」より ムーン・リ

バー

S.フェイン

「慕情」

モーツァルト

「アマデウス」より 交響曲 第25番 ト短調

K.183より 第1楽章

J.ウィリアムズ

「ジョーズ」

「未知との遭遇」（抜粹）

「ハリー・ポッター」より ヘドウィグのテーマ

「オリンピック・ファンファーレとテーマ」

(1984年 ロサンゼルス・オリンピック)

「シンドラーのリスト」

「スーパーマン」より マーチ

「スター・ウォーズ」より メイン・タイトル

入場料：全席指定 一般3,000円 U25 1,500円

入場者数：—

③プッチーニ作曲 オペラ「トゥーランドット」

新規

東京文化会館、新国立劇場、滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールとの4館連携によりグランドオペラ「トゥーランドット」を開催した。併せてアンダースタディの派遣及びインターンの受入れを実施した他、制作の舞台裏を紹介するイベントも行うなど、公演の成果が地元に残るよう取組を実施した。



期 日：令和元年8月3日（土）、4日（日）

開演各日14:00

会 場：札幌文化芸術劇場 hitaru

主 催：札幌市、市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市教育委員会

総合プロデュース・指揮：大野和士

演 出：アレックス・オリエ

出 演：イレーネ・テオリン／ジェニファー・ウィルソン（トゥーランドット）

テオドール・イリンカイ／デヴィッド・ポメロイ（カラフ）

中村恵理／砂川涼子（リュー）

リッカルド・ザネッラート／妻屋秀和（ティムール）

持木弘（アルトゥム皇帝）

榎貴志／森口賢二（ピン）

与儀巧／秋谷直之（パン）

村上敏明／糸賀修平（ポン）

豊嶋祐壹／成田眞（官吏）

バルセロナ交響楽団（管弦楽）

新国立劇場合唱団、藤原歌劇団合唱部、

びわ湖ホール声楽アンサンブル（合唱）

HBC少年少女合唱団（児童合唱）

制 作：新国立劇場、東京文化会館

入場料：全席指定

S席20,000円 A席16,000円 B席12,000円

C席10,000円 D席6,000円 U25(D席)3,000円

入場者数：8月3日 1,996人

8月4日 1,985人

#### ④新国立劇場バレエ団「くるみ割り人形」

**新規**

新国立劇場バレエ団プリンシパルダンサー4名が主演し、古典名作の新境地を開いたと高く評価された作品を上演した。また、子役オーディションで選出された子どもたちや札幌北野少年少女合唱団の参加、札幌交響楽団による管弦楽など、地元とのコラボレーションが実現した。



撮影：ワズフォトセレクション 木本忍

期 日：令和元年11月9日（土）、10日（日）

開演各日14:00

会 場：札幌文化芸術劇場 hitaru

主 催：札幌市、市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市教育委員会

芸術監督：大原永子

出 演：富田実里（指揮）

小野絢子／米沢唯（クララ、こんぺい糖の精）

福岡雄大／井澤駿（ドロッセルマイヤーの甥、くるみ割り人形、王子）

中家正博／貝川鐵夫（ドロッセルマイヤー）

奥村康祐（ねずみの王様）

奥田花純／池田理沙子（ルイーズ）

渡辺与布／広瀬碧（雪の結晶）

柴山紗帆、飯野萌子、木下嘉人、原健太（花のワルツ）

ほか 新国立劇場バレエ団

札幌交響楽団（管弦楽）

札幌北野少年少女合唱団（合唱）

入場料：全席指定

S席13,000円 A席10,000円 B席8,000円

C席6,000円 D席5,000円 U25(D席)席2,000円

入場者数：11月9日 1,994人

11月10日 2,028人

#### <関連事業>

#### 新国立劇場バレエ団「くるみ割り人形」

子役オーディション

**新規**

11月上演の新国立劇場バレエ団「くるみ割り人形」に参加する子役を募集し、5月26日にクリエイティブスタジオでオーディションを開催した。



期 日：令和元年5月26日（日）開始14:00

会 場：クリエイティブスタジオ

主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

募集人数：男女各10名程度

（クララ、フリット、パーティー客など）

審査員：大原永子（新国立劇場舞踊芸術監督）

参加料：無料

応募人数：170人

参加人数：163人

#### <関連事業>

#### 「クラスレッスン見学会」

新国立劇場バレエ団の質の高いバレエを感じていただくために、ダンサーによるバーレッスンをはじめ、リハーサルや公演に向けて心身共に整える貴重な時間帯に行うクラスレッスンの見学会を実施した。



撮影：ワズフォトセレクション 木本忍

期 日：令和元年11月10日（日）10:45～12:00

会 場：札幌文化芸術劇場 hitaru

出 演：新国立劇場バレエ団

入場料：全席自由 500円

入場者数：181人

## 市民交流プラザ事業部

### 主催事業

#### ⑤上原ひろみ JAPAN TOUR 2019

##### “SPECTRUM”

新規

日本人で初めてグラミー賞ジャズ部門を受賞したジャズピアニストで、札幌文化芸術劇場のヤマハグランドピアノ選定者である上原ひろみによる全国ツアーの札幌公演。圧倒的なテクニックと卓越した即興センスで観客を魅了した。



撮影：武田博治

期 日：令和元年11月21日（木）開演19:00

会 場：札幌文化芸術劇場 hitaru

主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

企画制作：ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス

後 援：札幌市、札幌市教育委員会、スペースシャワーTV

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）独立行政法人日本芸術文化振興会

協 力：ユニバーサル ミュージック、ヤマハ株式会社、株式会社ウエス、サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

出 演：上原ひろみ（ピアノ）

曲 目：Kaleidoscope

Yellow Wurlitzer Blues

Whiteout

MR.C.C.

Blackbird

Spectrum

Once in a Blue Moon

Place to Be

Rhapsody in Various Shades of Blue

Sepia Effect

入場料：全席指定

S席7,100円 A席6,070円

入場者数：2,059人

#### ⑥クリエイティブスタジオ活用事業

市内文化芸術団体等との連携により、音楽・舞踊・演劇・伝統芸能など多様なジャンルの実演芸術の創造と鑑賞の機会を市民へ提供し、文化芸術活動の活性化を促進した。

##### (1) Noism2 金森穰振付 Noism

##### レパートリー・「BOW!!!」

新規

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館を拠点に活動する、日本初の公共劇場専属舞踊団Noismの研修生カンパニーNoism2を迎え、新作を含む2作品を上演した。また、初日の終演後に山田勇気（Noism2リハーサル監督）と平原慎太郎（OrganWorks）によるトークイベントを実施した。



撮影：kenzo kosuge

期 日：平成31年4月19日（金）開演19:00

4月20日（土）開演15:00

トークイベント：4月19日（金）開始20:30

会 場：クリエイティブスタジオ

主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）独立行政法人日本芸術文化振興会

金森穰振付 Noism レパートリー

演 出：山田勇気（Noism2リハーサル監督）

「BOW!!!」

演出振付：平原慎太郎（OrganWorks）

出 演：Noism2

トークイベント：山田勇気（Noism2リハーサル監督）  
平原慎太郎（OrganWorks）

入場料：全席自由

一般前売2,500円 当日3,000円

U25前売1,500円 当日2,000円

入場者数：4月19日 143人

4月20日 165人

**(2) めにみえない みみにしたい 新規**

北海道伊達市出身の藤田貴大の演出による、子どもから大人まで一緒に楽しめる演劇作品を上演した。再演となる今回は藤田の故郷・北海道から沖縄まで全国14都市を巡り、札幌はクリエイティブスタジオにて実施した。



期 日：令和元年8月10日（土）開演①11:30

②15:00

8月11日（日）開演11:30

会 場：クリエイティブスタジオ

主 催：公益財団法人北海道文化財団、市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

企画制作：公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団、合同会社マームとジプシー

助 成：一般社団法人全国モーターボート競走施行者協議会、一般財団法人地域創造、公共ホール演劇ネットワーク事業、文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）独立行政法人日本芸術文化振興会

後 援：北海道

演 出：藤田貴大

出 演：伊野香織、川崎ゆり子、成田亜佑美、長谷川洋子

入場料：全席自由

大人 前売 2,000円 当日 2,500円

子ども 前売 1,000円 当日 1,500円

入場者数：8月10日 ①114人 ②119人

8月11日 126人

**(3) 風に聴くーみたびまみえるー 新規**

札幌を拠点に活動し、開所60年を迎えた能藤玲子創作舞踊団によるモダンダンス公演を、札幌文化芸術交流センターSCARTSとの共催により上演した。北海道を代表する彫刻家である砂澤ビッキの作品「風に聞く（旧題：四つの風B）」を舞台美術として、クリエイティブスタジオにて10日間の再創作期間を経て実施した。



撮影：伊藤留美子

期 日：令和元年10月18日（金）開演19:00

10月19日（土）①開演13:30

②開演17:30

会 場：クリエイティブスタジオ

主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）独立行政法人日本芸術文化振興会

創作・演出：能藤玲子

舞台美術：砂澤ビッキ

出 演：能藤玲子、稻村泰江、五十嵐里香、東佐由理伊藤葉子、齋藤千春、伊藤有紀（能藤玲子創作舞踊団）

入場料：全席自由

一般前売3,000円 当日3,500円

U25前売2,000円 当日2,500円

入場者数：10月18日 193人

10月19日 ①165人 ②167人

## 市民交流プラザ事業部

主催事業

### (4) Creative Opera Mix 新規

#### (クリエイティブ・オペラ・ミックス)

オペラファンの裾野を広げていくことを目的に、オペラをテーマにダンス、音楽、DJ等様々な分野によるパフォーミング・アーツ公演を新規創造し、実施した。出演者、舞台技術者等、すべて札幌在住の人材を起用し、札幌独自の作品として制作した。



撮影：定久圭吾 (doppietta)

期 日：令和2年2月15日（土）開演16:00  
2月16日（日）開演14:00

会 場：クリエイティブスタジオ

主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）独立行政法人日本芸術文化振興会

出 演：SHOKO（振付・ダンス）

福由樹子（編曲・ピアノ）

DJ TAMA a.k.a. SPC FINEST（編曲・DJ）

川島沙耶（ソプラノ）

折原寿一（ギター）

斎藤正樹（コントラバス）

蛇池雅人（サックス、フルート）

瀧本志保（ヴァイオリン）

細川直来（ドラム）

森田貴裕（ベース）

仙庭弘晶、神田広典、TAKAYA、酒井幹斗、  
村上泰雅、佐々木空翔、WAKU、鈴木明倫  
(ダンス)

曲 目：第1部

『アイーダ』より 凱旋行進曲

『ポーギーとベス』より サマータイム

『トゥーランドット』より 誰も寝てはならぬ

『魔笛』より 復讐の炎は地獄のように我が胸に燃え ほか

### 第2部

『カルメン』より

ハバネラ

あなた方の勝利を祝して乾杯（闘牛士の歌）ほか

入場料：全席自由

一般前売1,500円 当日2,000円

U25前売1,000円 当日1,500円

入場者数：2月15日 189人

2月16日 184人

### (5) All Sapporo Professional Actors

#### Selection vol.1 「虹と雪、慟哭のカツコウ～SAPPORO'72」 新規

冬季オリンピック開催決定に沸く札幌のとある精神療養病棟を舞台に、北海道の実力派俳優たちが人間の尊厳と自由を描く演劇作品を上演した。



撮影：高橋克己

期 日：令和2年2月20日（木）～3月1日（日）  
全10回公演（2月29日14:00 18:00、3月1日  
14:00は中止）

会 場：クリエイティブスタジオ

主 催：公益財団法人北海道演劇財団、市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）、NPO法人札幌座くらぶ、イレブンナイン・tatt

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術創造活動活性化事業）独立行政法人日本芸術文化振興会

作・演出：納谷真大（イレブンナイン）

ドラマトゥルグ：斎藤歩（札幌座）

音 楽：山木将平

出 演：斎藤歩、西田薰、磯貝圭子、熊木志保（札幌座）

納谷真大、梅原たくと（イレブンナイン）

水津聰（富良野GROUP）

小橋亜樹、東李苑、島太星（クリエイティブオフィスキュー）

山木将平

小林エレキ (yhs)  
 川崎勇人 (東京乾電池)  
 山田マサル (パインソー)  
 竹原圭一 (RED KING CRAB)

**入場料：**全席自由  
 一般4,000円 学生2,000円  
 高校生以下1,000円  
**入場者数：**1,541人（全10回）

演にて「リュー」役のアンダースタディを務める、北海道出身のソプラノ歌手 中江早希によるトークショー及びコンサートを実施した。



### ③普及・育成事業

先進の舞台芸術を広く市民に紹介するとともに、舞台芸術活動の将来を担う世代の育成を目的に、多彩な芸術文化作品の提供と、魅力的で芸術性の高い参加型事業を展開した。

#### ①Noism メソッド+Noism レパートリー 舞踊経験者向けワークショップ **新規**

Noism2リハーサル監督 山田勇気による舞踊家を対象にしたワークショップを開催した。Noism独自の訓練法であるNoismメソッドやNoism作品の一部を体験できるレパートリーを通じ、Noismの舞踊理論とその活動の源を体験できる内容となった。



**期 日：**平成31年4月17日（水）**開始：**19:00  
**会 場：**クリエイティブスタジオ  
**主 催：**市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）  
**講 師：**山田勇気（Noism2リハーサル監督）  
**受講料：**2,000円  
**受講者数：**28人

#### ②プッチーニ作曲 オペラ「トゥーランドット」関連イベント トーク&コンサート トゥーランドットの舞台裏 ～アンダースタディの視点から～ **新規**

東京2公演（新国立劇場・東京文化会館）と札幌公

**期 日：**令和元年7月26日（金）**開演：**14:00  
**会 場：**クリエイティブスタジオ  
**主 催：**市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）  
**出 演：**中江早希（ソプラノ・語り）  
 鎌倉亮太（ピアノ）  
**入場料：**全席自由 500円  
**参加者数：**108人

#### ③バレエピアニストが語る

**本当は深いバレエと音楽のおはなし **新規****  
 新国立劇場バレエ団「くるみ割り人形」のプレイベントとして、バレエには欠かせない「音楽」でダンサーを日々支えるバレエピアニストの仕事やバレエと音楽のつながりを、トークとデモンストレーションを交えて紹介した。



撮影：kenzo kosuge

**期 日：**令和元年8月7日（水）**開演①：**14:00  
**開演②：**19:00  
**会 場：**クリエイティブスタジオ  
**主 催：**市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）  
**後 援：**札幌市、札幌市教育委員会  
**出 演：**滝澤志野（ウィーン国立バレエ団専属ピアニスト）  
 本島美和（新国立劇場バレエ団 プリンシパル）

## 市民交流プラザ事業部

### 主催事業

入場料：全席自由 一般2,500円 U25 1,500円

入場者数：①127人 ②130人

#### ④「めにみえない みみにしたい」公演関連 企画『地図のワークショップ』 **新規**

「めにみえない みみにしたい」の演出家 藤田貴大がワークショップ参加者へインタビューをしながら、全員でそれぞれの風景を再現。再現されたシーンを藤田貴大が構成し、参加者で小さな演劇作品を発表した。



期 日：令和元年8月9日（金） 開始13:00

会 場：SCARTS コート（札幌市民交流プラザ1階）

講 師：藤田貴大ほか

参加者数：11人

参加料：無料

#### ⑤新国立劇場バレエ団ダンサーの

ピアノの生演奏による！

#### バレエ経験者向けワークショップ

新国立劇場バレエ団「くるみ割り人形」公演に合わせ、市民がバレエに対する理解をより深め、さらに興味を持つ契機となるよう、新国立劇場バレエ団の現役プリンシパルダンサーによる、バレエ経験者を対象としたワークショップを開催した。



期 日：令和元年8月31日（土）

子ども・中級クラス 開始14:00

大人・初級クラス 開始18:00

会 場：クリエイティブスタジオ

主 催：札幌市、市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市教育委員会

講 師：菅野英男

ピアノ：圓井晶子

受講料：4,000円

見学料：1,000円

受講者数：子ども・中級クラス 20人

大人・初級クラス 20人

見学者数：子ども・中級クラス 27人

大人・初級クラス 21人

#### ⑥hitaru 午後のひととき公開ワークショップ

#### チェンバロと歌うイタリア古典歌曲 **新規**

道内で音楽を学ぶ大学生を対象に、歌手とチェンバリストが指導するワークショップを公開実施した。受講者4名にとっては今後の上達において大切な事柄を深く学べる機会となったほか、歌を学んでいない方にとっても、バロック音楽・イタリア古典歌曲について楽しく学べる機会となった。



撮影：武田博治

期 日：令和元年9月15日（日） 開演14:00

会 場：クリエイティブスタジオ

主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

講 師：彌勒忠史（カウンターテナー）

中嶋克彦（テノール）

長久真実子（チェンバロ）

受講者：大野祐司、高村紗央（札幌大谷大学）

粟野伶惟、千葉万里奈（北海道教育大学大学院）

入場料：全席自由 一般500円

入場者数：98人

**⑦市民交流プラザメンバーズ限定  
特別イベント オペラ「カルメン」  
新演出の見どころ・聴きどころ  
～演出家・田尾下哲さんと共に～**

オペラ「カルメン」公演関連イベントとして、演出家 田尾下哲と、札幌大谷大学教授 千葉潤による、新演出の見どころ等を解説する札幌市民交流プラザメンバーズ限定のトークイベントを開催した。



撮影：武田博治

期 日：令和元年11月18日（月） 開始①15:00  
開始②18:00

会 場：クリエイティブスタジオ  
主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）  
後 援：札幌市、札幌市教育委員会  
出 演：田尾下哲（演出家）  
千葉潤（札幌大谷大学教授）  
入場料：全席自由 500円  
入場者数：①126人 ②96人

**⑧青少年向けバレエ鑑賞事業**

市内の中学2年生約2,000人を劇場に招待し、人間性豊かな心を育むことを目的に、東京バレエ団による古典バレエの代表作「白鳥の湖」と、現代バレエの傑作「ボレロ」の解説付きオリジナルプログラムにより、本格的な舞台芸術を鑑賞する機会を提供した。



撮影：Yui Iida

期 日：令和元年11月26日（火） 開演14:00

会 場：札幌文化芸術劇場 hitaru  
主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）  
後 援：札幌市、札幌市教育委員会  
特別協賛：株式会社ニトリ  
出 演：「白鳥の湖」プロローグ付き第2幕  
沖香菜子（オデット）  
宮川新大（ジークフリート王子）  
プラウリオ・アルバレス（ロットバルト）  
「ボレロ」  
上野水香（メロディ）  
ほか チャイコフスキー記念 東京バレエ団  
入場料：全席指定 無料  
参加学校数：18校  
参加生徒数：1,983人

**⑨青島広志の楽しいオペラ講座**

**オペラ「カルメン」の魅力** 新規  
オペラ「カルメン」公演の関連イベントとして、作曲家 青島広志によるプレレクチャーコンサートを開催した。楽しくわかりやすいお話をまじえ、「カルメン」の名曲をお届けした。



撮影：武田博治

期 日：令和元年12月3日（火） 開演19:00

12月4日（水） 開演14:00

会 場：クリエイティブスタジオ  
主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）  
出 演：青島広志（お話・ピアノ）  
磯地美樹（メゾソプラノ・カルメン）  
澤田浩一（テノール・ホセ）  
青戸知（バリトン・エスカミーリョ）  
入場料：全席指定 一般2,000円 U25 1,000円  
入場者数：12月3日 164人  
12月4日 164人

## 市民交流プラザ事業部

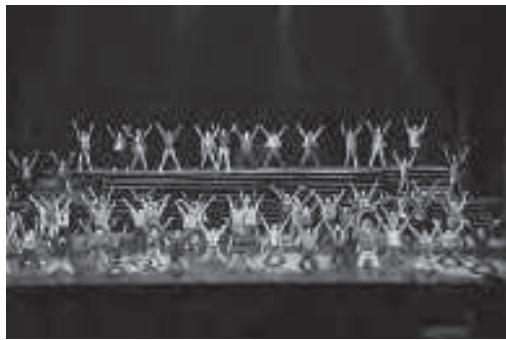
### 主催事業

#### ⑩公募企画事業

2018年度札幌市内で継続的に活動する文化芸術団体を対象に舞台芸術公演の企画を公募し、舞台技術等のサポートを行った。また、併せて、企画事業に関連した教育プログラムや市民ワークショップを開催し、市民が気軽に参加できる機会を提供した。

##### (1) HDP DANCE PREMIUM 2019 新規

札幌市内で継続的に活動している文化芸術団体と共に、札幌文化芸術劇場 hitaru の開館から1年間のオープニングシリーズを盛り上げる公募企画事業として、北海道ダンスプロジェクト主催「HDP DANCE PREMIUM 2019」を上演した。



撮影：Sachiko Asano

期 日：令和元年9月22日（日） 開演17:00

会 場：札幌文化芸術劇場 hitaru

主 催：一般社団法人北海道ダンスプロジェクト

市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

後 援：北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会

出 演：北海道ダンスプロジェクト加盟団体

入場料：全席指定

S席5,000円 A席4,000円 B席3,000円

C席2,000円 ※当日券は各席500円増

入場者数：1,745人

#### <併催事業>

##### (2) 「ジュニアヒップホップワークショップ & hitaru 出演」 新規

9月22日上演、一般社団法人 北海道ダンスプロジェクトによる市民向けワークショップを実施した。プロ講師指導のもと、このワークショップで練習したヒップホップダンスを、HDP DANCE PREMIUM 2019公演で披露した。



期 日：令和元年7月13日（土）・14日（日）

各日14:00～17:00

会 場：クリエイティブスタジオ

主 催：一般社団法人 北海道ダンスプロジェクト、市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

講 師：西野武（北海道ダンスプロジェクト会員）

参加料：無料

参加者数：42人

#### <併催事業>

##### (3) Viva! オペラ! Opera! オペラアリアによるレクチャー&ガラコンサート イタリア・ヴェリズモオペラの世界～『道化師』を中心に 新規

北海道二期会オペラ ヴェルディ作曲「椿姫」公演の併催事業として、お話をまじえイタリア・ヴェリズモオペラの名曲をお届けした。



期 日：令和元年5月11日（土） 開演14:00

会 場：クリエイティブスタジオ

主 催：一般社団法人 北海道二期会

市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

出 演：千葉潤（お話）

延与幸恵（ソプラノ）

岡崎正治（テノール）

雪田理菜子（ピアノ）

入場料：無料

入場者数：113人

**⑪大学連携事業**

新規

札幌市内の大学と連携し、大学の教授、音楽家、ピアニストなどがオペラ、バレエなどの見どころ・聴きどころをより分かりやすく解説するとともに、本番の公演をお客様により楽しんでもらう企画。公募企画事業と同じく市民が気軽に参加できる機会を提供した。

**(1) 札幌大谷大学・札幌文化芸術劇場****hitaru連携事業 アートプログラム2019  
第1回オペラ「トゥーランドット」見どころ・聴きどころ**

札幌大谷大学と札幌文化芸術劇場 hitaru が連携し、音楽や舞台芸術の魅力を発言する事業「アートプログラム」の第1回。オペラ「トゥーランドット」について、レクチャーとミニ演奏を交えてわかりやすく解説した。



**期 日：**令和元年7月4日（木）開始19:00

**会 場：**クリエイティブスタジオ

**主 催：**札幌大谷大学

**共 催：**市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

**出 演：**千葉潤（札幌大谷大学教授）

針生美智子（声楽家、准教授）

鎌倉亮太（ピアニスト、准教授）

**入場料：**全席自由 500円

**入場者数：**140人

**(2) 札幌大谷大学・札幌文化芸術劇場****hitaru連携事業 アートプログラム****2019 第3回 バレエ「くるみ割り人形」見どころ・聴きどころ**

札幌大谷大学と連携し、音楽や舞台芸術の魅力を解説する事業「アートプログラム」の第3回。バレエ「くるみ割り人形」について、作曲家チャイコフスキーのエピソードや原作とバレエの台本の違いなどを交え、わかりやすく解説した。



**期 日：**令和元年10月31日（木）開始19:00

**会 場：**クリエイティブスタジオ

**主 催：**札幌大谷大学

**共 催：**市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

**出 演：**千葉潤（札幌大谷大学教授）

**入場料：**全席自由 500円

**入場者数：**80人

**4 交流事業**

札幌文化芸術劇場 hitaru、クリエイティブスタジオ、札幌文化芸術交流センター SCARTS、札幌市図書・情報館など、さまざまなジャンルの事業展開が可能な札幌市民交流プラザの特性を活かし、多様な市民に参加・交流の場を提供して、多くの市民が文化芸術に触れることで施設のにぎわい創出につながる事業を実施した。

**①PLAZA FESTIVAL 2019****Rhizomatiks Research×ELEVENPLAY×  
Kyle McDonald 「discrete figures Special  
Edition」**

新規

先鋭的な表現で世界的に注目される「Rhizomatiks Research」と、演出振付家 MIKIKO 率いるダンスカンパニー「ELEVENPLAY」、アメリカのメディアアーティスト

## 市民交流プラザ事業部

### 主催事業

ティストであるカイル・マクドナルドによる、ダンス公演「discrete figures」を hitaru の特性に合わせアップデートし特別版として上演した。



撮影：kenzo kosuge

期 日：令和元年10月6日（日） 開演14:00

トークイベント：開始15:20

会 場：札幌文化芸術劇場 hitaru

主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）、  
ライゾマティクス

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂  
等機能強化推進事業）独立行政法人日本芸術  
文化振興会

出 演：ELEVENPLAY

（KOHMEN, KAORI, EMMY, SAYA, MARU）

トークイベント：

MIKIKO（ELEVENPLAY 主宰）

真鍋大度（Rhizomatiks Research 主宰）

石橋素（Rhizomatiks Research 主宰）

細川麻沙美（札幌国際芸術祭事務局統括マネー  
ジャー）

入場料：全席指定

S席4,000円 A席3,000円 U25 1,000円

入場者数：968人

### ②PLAZA FESTIVAL 2019

Rhizomatiks Research × ELEVENPLAY ×  
Kyle McDonald 「discrete figures Special  
Edition」公演関連企画 アート×エンタ  
テイメントの最前線 —真鍋大度の創造性—  
**新規**

真鍋大度（Rhizomatiks Research 主宰）を招き、  
同氏の活動初期から現在までを貫く実験精神と創造性  
を紹介し、上演作品の魅力を探るトークイベントを実  
施した。



期 日：令和元年8月31日（土） 開始14:00

会 場：札幌市図書・情報館 1階

主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）、  
札幌市図書・情報館

共 催：札幌国際芸術祭実行委員会事務局

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂  
等機能強化推進事業）独立行政法人日本芸術  
文化振興会

ゲスト：真鍋大度（Rhizomatiks Research 主宰）

モダレーター：細川麻沙美（札幌国際芸術祭事務局統  
括マネージャー）

入場料：無料

参加者数：50人

### ③PLAZA FESTIVAL 2019 札幌爆音映画祭

**新規**

映画のさらなる面白さを伝える試みとして、ライブ  
用の音響機材を全面的に用い、それぞれの上映作品に  
おける最適な音を繊細な音響調整を通して探求し人気  
を博している「爆音映画祭」を、クリエイティブスタ  
ジオにて実施。映画・音楽評論家の爆音プロデューサー  
樋口泰人監修による傑作4作品を上映した。



期 日：令和元年10月4日（金）

バーフバリ 王の凱旋＜完全版＞ 開演18:45

10月5日（土）

グレイテスト・ショーマン① 開演11:00

パプリカ 開演13:25

グレイテスト・ショーマン② 開演15:40  
デス・ブルーフ in グラインドハウス（爆音  
プロデューサー樋口氏トーク付）開演18:05

**会 場：**クリエイティブスタジオ  
**主 催：**市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）  
**後 援：**札幌市、札幌市教育委員会  
**助 成：**文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）独立行政法人日本芸術文化振興会  
**企画・制作：**boid  
**入場料：**全席自由  
グレイテスト・ショーマン 前売・当日共に  
1,000円  
その他の作品 前売1,500円 当日1,800円

**入場者数：**バーフバリ 王の凱旋＜完全版＞ 165人  
グレイテスト・ショーマン① 174人  
パプリカ 168人  
グレイテスト・ショーマン② 171人  
デス・ブルーフ in グラインドハウス 119人

#### ④PLAZA FESTIVAL 2019

##### 「Collective P—まちとプラザをつなぐ 搬入プロジェクト」 新規

劇団「悪魔のしるし」が著作権をフリーにした作品を、札幌のまち・ひと・公共施設をつなぐ参加・体験型のアートプロジェクトとして開催。市民が地下鉄、市電、地下街等、まちを通ってピースを搬入したスタイルで高さ7メートルのモニュメントを公開制作した。最終日にスタイルの山を解体し、バラバラになったピースをSCARTS内に点在させ、来館者の休憩場所として利用した。



**期 日：**令和元年10月3日（木）～14日（月・祝）  
**会 場：**SCARTS モールC  
**主 催：**市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）  
**企画・制作：**五十嵐淳（建築家、五十嵐淳建築設計事務所）

酒井秀治（まちづくりプランナー、株式会社SS計画代表）  
札幌文化芸術交流センター SCARTS  
**協 力：**札幌市交通局、積水化成品工業  
**助 成：**文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化事業）  
**後 援：**札幌市、札幌市教育委員会  
**入場料：**無料  
**入場者数：**16,737人  
**参加者数：**28人（スタイル搬入）

#### ⑤PLAZA FESTIVAL 2019

##### 「プラザ・マルシェ2019」

**新規**

札幌を中心として各地で開催されている話題のマルシェが集まり、雑貨やフード、アンティーク作品など多様な商品が出品された。



**期 日：**令和元年10月4日（金）～10月6日（日）

**会 場：**SCARTS コート、モールA・B  
**主 催：**市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）  
**プロデュース：**MORIHICO.  
**運 営：**プラザ・マルシェ実行委員会  
**協 力：**株式会社ニトリ  
**出 店：**kuraché、北から暮しの工芸祭、Links、北海道のごはん展、UIマルシェ、札幌スタイル、めぐり市、北海道アンティーク骨董ジャンボリー、@Marché、Glück Zakka Market、Marché de GRENIER ほか  
**入場料：**無料  
**入場者数：**28,470人

## 札幌文化芸術交流センターに関する事業

### ① 人材育成事業

ボランタリーな活動を通して文化芸術と人々をつなぐSCARTSアートコミュニケーターの活動の促進、文化芸術に関わる人やアーティストを対象とした講座など、札幌の文化芸術活動の質の向上を図ることを目的とした事業を実施した。

#### ①アートコミュニケーション事業

札幌市民交流プラザを拠点に、アーティストや文化芸術に関わる専門家、SCARTSのスタッフとともに「市民とアートのつなぎ手」としてボランタリーな活動を展開するSCARTSアートコミュニケーターに対する講座を行うとともに、実践活動・自主企画に取り組んだ。



#### (1) 講座

##### 1. オリエンテーション

期 日：平成31年4月20日（土）

会 場：札幌市民交流プラザ控室403・404

##### 2. アートの書き方【基礎編】

期 日：令和元年5月18日（土）

会 場：札幌市民交流プラザ控室403・404

講 師：福住廉（美術評論家）

##### 3. グッドミーティング

期 日：令和元年6月15日（土）

会 場：札幌市民交流プラザ控室401

講 師：青木将幸

（青木将幸ファシリテーター事務所代表）

##### 4. アートの書き方【実践編】

期 日：令和元年7月6日（土）

会 場：札幌市民交流プラザ控室403・404

講 師：福住廉（美術評論家）

#### 5. 「鈴木康広展」について（選択講座）

期 日：令和元年7月20日（土）

会 場：札幌市民交流プラザ控室403・404

講 師：樋泉綾子（札幌文化芸術交流センターSCARTS キュレーター）

#### 6. 「きく力」とワークショップのつくり方

期 日：令和元年7月20日（土）

会 場：札幌市民交流プラザ控室403・404

講 師：伊藤達矢（東京藝術大学美術学部特任准教授）

#### 7. 「『障がい』×『アート』のホントのところ—社会包摂ってなんだ？マイノリティってだれだ？」（特別講座）

期 日：令和元年9月28日（土）

会 場：SCARTSミーティングルーム1・2

講 師：長津結一郎  
(九州大学大学院芸術工学研究院助教)

#### 8. 対話による鑑賞について

期 日：令和元年11月4日（月・休）

会 場：SCARTSミーティングルーム1・2

講 師：山崎正明（北翔大学教育文化学部教授）

#### 9. 「さっぽろアートステージ2019」

鑑賞サポートに向けて（選択講座）

期 日：令和元年11月16日（土）

会 場：SCARTSミーティングルーム1・2

講 師：樋泉綾子（札幌文化芸術交流センターSCARTS キュレーター）

#### (2) 実践活動

##### 1. 鈴木康広展 関連プログラム

**新規**

「鈴木康広 雪の消息 | 残像の庭」展の関連プログラムとして、作品鑑賞をより深く楽しむための3つのプログラムをアートコミュニケーターが企画・実施した。

##### ①「みんなでつなぐパラパラまんが」

期 日：令和元年8月25日（日）～9月16日（月・祝）

10:00～19:00

会 場：SCARTSモールC

##### ②「べっこうあめの人と記憶の旅へ」

期 日：令和元年9月14日（土） 10:30～12:00

会 場：SCARTS コート、SCARTS モール A・B、  
小練習室 3

参加者数：10人

③「時の流れ 雪の時間

～水時計作りワークショップ～」

期 日：令和元年9月14日（土） 13:30～16:00

会 場：SCARTS コート、SCARTS モール A・B、  
小練習室 3

参加者数：5人

2. 「さっぽろアートステージ」2019鑑賞サポート

一般来館者を対象に、対話による鑑賞の手法で出品作品の鑑賞サポートを行った。

期 日：令和元年11月24日（日）

①10:30～11:30 ②13:30～14:30

会 場：SCARTS コート、SCARTS モール

参加者数：① 16名、② 21名

3. 鑑賞レポート

**新規**

アートコミュニケーターが鑑賞した美術展やコンサート、演劇公演などのレポートや、アーティストへの取材記事などをウェブ上で公開した。

掲載レポート数：54本

(3) 自主企画

**新規**

アートコミュニケーターが自主的に企画の発案から実施までを行った。

1. あいうえ～♪オペラ

教育文化会館のオペラ事業と連動して、インタビュー記事の制作とミニレクチャーコンサートを実施した。

①ミニレクチャーコンサート

期 日：令和元年11月11日（月）

レッスン1 「真説 カチカチ山／ロングクリスマスディナー」 14:00～15:00

レッスン2 「トスカの世界」 15:30～16:30

レッスン3 「オペラ・ガラ・コンサート／オペラ・道化師」 19:00～20:00

会 場：中練習室 2

協 力：札幌オペラシンガーズ、北海道二期会、  
G.CHIARO、LC アルモニカ

参加者数：レッスン1 26人、レッスン2 12人、  
レッスン3 12人

②インタビュー記事制作

・「オペラガラコンサート／道化師」

岡崎正治、内田智一（オペラ歌手） インタビュー

・「トスカ～行け、黄金の翼にのって～」

倉岡陽都美（オペラ歌手） インタビュー

・「真説カチカチ山／ロングクリスマスディナー」

三浦安浩（演出家） インタビュー

2. 「齋藤玄輔 THIS TIME THIS PLACE 2020

sapporo」制作体験レポート

公募企画事業「齋藤玄輔 THIS TIME THIS PLACE 2020 sapporo」の関連企画として、作家から作品の制作技法を学び、制作体験をレポートにまとめてウェブ上の鑑賞レポートのページに公開し、鑑賞者の作品理解の一助とした。

(4) 募集説明会

SCARTS アートコミュニケーター 2期生の募集説明会として、ガイダンスとトークセッションを行った。

期 日：令和2年2月8日（土） 14:00～16:30

会 場：道新DO-BOX

登壇者：伊藤達矢（東京藝術大学美術学部特任准教授）  
樋泉綾子（札幌文化芸術交流センター  
SCARTS キュレーター）

朝日泰輔、山際愛（SCARTS アートコミュニケーター 1期生）

参加者数：47人

②SCARTS レクチャーシリーズ

文化政策、アートマネジメント等、文化芸術活動を行う上で重要な観点や知識についての講座のほか、アーティストやアーティストを目指す美術学生を対象とした講座を提供した。

(1) SCARTS レクチャーシリーズ for Artist vol. 1

「活躍の場を広げたい！アーティストのためのセルフプロデュース術」

“現代アートのチアリーダー”の異名を持つ山口裕美氏から、現代を生きるアーティストが活動を続けていくために味方を増やしていく方法など、実践的で前向きな内容となった。レクチャー終了後には、講師と参加者の交流を図る情報交換会を開催した。また、札幌市図書・情報館の1階には、アーティストの活動に役立つ書籍コーナー「Lecture for Artist」が特設された。



期 日：令和元年6月22日（土） 14:00～17:00  
会 場：SCARTS コート  
主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）  
出 演：山口裕美  
(アートプロデューサー YY ARTS代表)  
入場料：無料（情報交換会は1,000円）  
入場者数：50人

**(2) SCARTS レクチャーシリーズ for Artist vol. 2  
「作品の見え方が変わる！アーティストのため  
の展示スキル相談室」**

全国各地の芸術祭や国際展などで、彫刻・インスタレーション・映像など多種多様な作品設置を手がけてきた佐野誠氏から、作品展示を意図通りに仕上げるための具体的な展示スキルを学ぶ主旨で、会場設営、作品設置、メンテナンス、運搬など、アーティストからの具体的な質問に答えた。



期 日：令和元年7月5日（金） 18:30～20:30  
会 場：SCARTS コート  
主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）  
出 演：佐野誠（展覧会施工技術会社 スーパー・ファ  
クトリー代表）  
入場料：無料  
入場者数：50人

**(3) 「文化事業を評価するための統計分析入門**

**～アンケートを有効活用しよう～**

データを正しく分析し、利用する効果的なプロセスを理解するための方法について、同氏が携わってきたスポーツにおけるデータ活用の事例紹介を交えた実践的なレクチャーを行った。レクチャー終了後には情報交換会を開催し、講師や参加者同士の交流を図った。



期 日：令和元年8月7日（水） 18:00～20:30  
会 場：SCARTS コート  
主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）  
後 援：札幌市  
出 演：福原崇之（北海道教育大学岩見沢校 芸術・  
スポーツビジネス専攻准教授）  
入場料：無料（情報交換会は1,000円）  
入場者数：31人

**(4) 座談会「アートセンターの未来」**

SCARTSのこれまでの活動を振り返るとともに、全国各地で特徴的な取り組みを続けるアートセンターの事例（宝塚市立文化芸術センター、京都芸術センター、Arts Tropical）を紹介しながら、地域とのかかわりやアーティストの支援など共通する課題を浮き彫りにし、アートセンターの機能の再検証と、SCARTSのこれからに対する手がかりを探った。当初、シンポジウム形式での開催を予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、聴衆なしの座談会に変更した。座談会の模様は後日WEBにて公開を予定。



期 日：令和2年2月24日（月・休） 14:00～17:00

会 場：SCARTS コート  
 主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）  
 後 援：札幌市  
 出 演：加藤義夫（宝塚市立文化芸術センター館長）  
 　　山本麻友美（京都芸術センター チーフプログラムディレクター）  
 　　酒井秀治（株式会社SS計画代表取締役、まちづくりプランナー）  
 　　芦立さやか（Arts Tropical主宰、アートコーディネーター）  
 　　吉崎元章（札幌文化芸術交流センター SCARTS プログラムディレクター）

#### （5）「心に触れる広報術。」

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。



期 日：令和2年2月25日（火） 18:00～20:30  
 会 場：SCARTS コート  
 主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）  
 後 援：札幌市  
 出 演：村田武之（株式会社文化放送 放送事業局 編成部 プロデューサー）  
 入場料：無料（情報交換会は1,000円）  
 入場者数：—

## 2 相談・調査研究事業

アーティストや文化芸術団体のスキルアップや活動の活性化および質の向上を図ることを目的とし、文化芸術に関する情報の収集・発信できる場の提供をはじ

め、アーティストや文化芸術団体等の活動支援に関するサービスを実施した。

### ①SCARTS インフォメーションカウンター

窓口にスタッフが常駐し、札幌市民交流プラザ及び市内他施設で行われる文化芸術イベントの周知や、札幌市民交流プラザの施設利用に関する問い合わせ、文化芸術に関するイベントチラシの持ち込み等に対応した。

### ②文化芸術に関する情報発信

大通情報ステーションから提供される文化芸術に関する情報をもとに、ウェブ内で「さっぽろ Art & Culture インフォメーション」を公開した。また、お気に入り登録やGoogle カレンダーに登録することで、自分好みのイベント情報を収集できる機能を持たせた。また、「SCARTS CROSS TALK」では、札幌にゆかりのあるアーティストや、文化に関わる活動をしている方をゲストに迎えて札幌文化芸術交流センタースタッフとの対談を公開した。

### ③文化芸術活動サポートサービス

ウェブ上に市内の文化施設やアートスペース情報、助成金情報、公募情報、市内のアートボランティア紹介、外部リンク集を公開することでアーティストや文化団体の活動の支援を行った。

### ④対面相談サービス

アーティストや文化芸術団体を支援し、市内の文化芸術活動の活性化や質の向上に資することを目的に、事前予約制で、アーティストや文化団体からの問い合わせ（活動場所、広報手段、助成金等）に対する情報提供やアドバイスを行った。

利用件数：55件

### ⑤調査研究

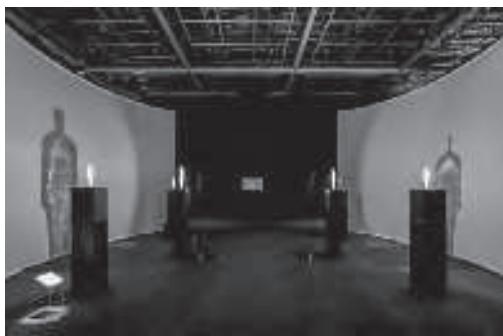
「アーカイブ」をテーマに、札幌市民交流プラザにおける事業アーカイブにとどまらず、市内で文化芸術活動に携わる人が活用できるアーカイブの展開に関する基礎的調査として、全国の文化施設およびリサーチセンター等に対して調査を実施した。加えて、独創的なアーカイブ事業に携わった経験者2名へのヒアリング調査も実施した。

### 3 普及・発信事業

話題性のある優れた文化芸術や、市民が文化芸術に気軽に触れる機会を提供する等、施設の多様な使用方法を示すことで、札幌市民交流プラザ、札幌文化芸術交流センターの開館を広く周知することに繋がる事業を実施した。

#### ①鈴木康広 雪の消息 | 残像の庭 新規

鈴木康広は、身近な風景や自然現象を新鮮なまなざしで見つめ、私たちがふだん気に留めることなく見過ごしているものごとのなかに、世界の新しい捉え方が潜んでいることを示してきたアーティストである。本展では、2006年に初めて訪れた札幌の「雪」の印象を手掛かりに、活動の初期から続く「水」への関心が、氷点下の水のかたちにまで及んだ最新作《氷の人》を発表したほか、本展にあわせてスケールアップした《りんごの天体観測》を含む26点を展示。また、無料エリアを設け、全長18mの《空気の人》、参加型作品《まばたきの葉》を展示して幅広い市民の関心を呼び起こした。



期 日：令和元年8月17日（土）～9月16日（月・祝）  
10:00～19:00（最終入場18:30）

※無料エリア(SCARTSモールA・B・C)のみ、  
令和元年8月11日（日・祝）～9月16日（金）

会 場：SCARTSコート、SCARTSスタジオ、  
SCARTSモール

主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）、北海道新聞社

助 成：芸術文化振興基金

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

協 力：アイティーエル株式会社、株式会社ゴトーエンジニアリング、株式会社セイコープラスチックス、東京大学生産技術研究所試作工場、東京大学先端科学技術研究センター人間支援工学分野、株式会社メディアタージ

作 家：鈴木康広（美術家）

入場料：一般：500円（400円）、高・大学生：250円（200円）、65歳以上：400円（320円）、中学生以下：無料

※（ ）内は、団体・リピーター価格

※プレオープン期間は無料

入場者数：69,397人（有料：2,584人）

#### <関連事業>

##### 1. アーティストトーク

「鈴木康広 雪の消息 | 残像の庭」にあわせて実施した作家本人によるトークイベント。これまで制作した作品と、本展にあわせて新たに制作した作品について、エピソードを交えながら解説した。

期 日：①令和元年8月17日（土） 16:00～17:00  
②令和元年9月16日（月・祝） 14:00～15:00

会 場：札幌市図書・情報館1階

出 演：鈴木康広（アーティスト）

樋泉綾子（札幌文化芸術交流センター  
SCARTS キュレーター）

参加料：無料

参加者数：①50人、②88人

##### 2. キュレーターによるギャラリートーク

担当キュレーターが展示室をめぐりながら作品解説を行った。

期 日：令和元年9月1日（日）

会 場：SCARTSコート、SCARTSスタジオ、  
SCARTSモール

案 内：樋泉綾子（札幌文化芸術交流センター  
SCARTS キュレーター）

参加料：無料

参加者数：20人

##### 3. SCARTSアートコミュニケーションによる関連プログラム<再掲>

P.171参照

## 出品作品

No.	作家名	作品名	制作年	技法・素材	寸法 (高さ×幅×奥行cm)	所蔵者
1	鈴木康広	遊具の透視法	2001/2019	鉄、プロジェクター、スピーカー、メディアプレーヤー	90×90×90	作家
2	鈴木康広	現在/過去	2002	木材、ゴム印	0.6×2.5×6	作家
3	鈴木康広	ここ/そこ	2002	木材、ゴム印	0.6×2.5×6	作家
4	鈴木康広	まばたきの葉	2003	紙、FRP、送風機、木材、ベンチ	葉(紙片) : 10.5×5.5×5 装置: 600×80×80	作家
5	鈴木康広	うしろ姿の模型	2004	写真、木材、モーター	44×12×12	作家
6	鈴木康広	時間を測るスプーン	2004	ガラス、砂	2×12×4	作家
7	鈴木康広	自画像のパズル	2005	木材、アクリルミラー	33×15.5×1	作家
8	鈴木康広	りんごの天体観測	2006/2019	プラスチック樹脂、FRP、LED	13×13×13、25×25×25、60×60×60、135×135×135 (4点組)	作家
9	鈴木康広	空気の人	2007	プラスチックフィルム、空気	180×80×30	作家
10	鈴木康広	空気の人	2007/2017	塩化ビニール、シロッコファン、空気	480×1800×580	作家
11	鈴木康広	水の切り株	2008	FRP、シリコンチューブ、タンク (プラスチック樹脂)、水	45×90×90	作家
12	鈴木康広	自針と分針	2009/2019	鉄、アクリル樹脂、液晶ディスプレイ、コンピューター、カメラ	125×90×50	作家
13	鈴木康広	波打ち際の本	2011	紙、プロジェクター、スピーカー、メディアプレーヤー	80×112×11	作家
14	鈴木康広	表裏のコップ	2014	ガラス	12×8×8、12×8×8 (2点組)	作家
15	鈴木康広	残像の人	2014/2019	種、和紙 木材、アクリル、LED、ファン	装置: 183×55×55、人: 10×2×4	作家
16	鈴木康広	背中の遠近法	2014	石膏、木材、真鍮	25.4×10×18.8	作家
17	鈴木康広	脳の人	2015	石膏	25×20×20	作家
18	鈴木康広	軽さを測る天秤	2017	アクリル樹脂、水槽、水	40×50×30	作家
19	鈴木康広	自然を測るメトロノーム	2017	アクリル樹脂、アルミニウム	33.7×19×19	作家
20	鈴木康広	白の消息 (理想の色鉛筆)	2017	色鉛筆、LEDレンズ、凹レンズ	鉛筆: 0.8×17×0.8	作家
21	鈴木康広	椅子の音符	2019	木材、アクリル樹脂、モーター	椅子: 2.3×4.7×2.4、1.4×2.9×1.5、0.9×1.8×0.9、0.5×1.1×0.6、0.3×0.7×0.4	作家
22	鈴木康広	鍵の人	2019	真鍮、不凍液、冷却水循環装置	18×35×30	作家
23	鈴木康広	記憶の鍵／スコップ	2019	銅、冷却装置	17×20×20、11×20×20c、12×12×12、3×7×7 (4点組)	作家
24	鈴木康広	水の人	2019	水、LED、カメラ、スクリーン、水槽	展示サイズ: 360×700×700 水: 6.8×25.8×1.5、8.5×32.6×2、10×38×3	作家
25	鈴木康広	窓の透視法	2019	木材、ガラス、モニター	117.4×54.9×2.5 (4点組)	作家

②++A&T-SCARTS ART &  
TECHNOLOGY Project-(プラプラット)

新規

次世代の札幌の文化芸術の担い手である若い世代の拠点として、「アート×テクノロジー」をキーワードに作家や研究者、そしてそこに集う参加者との協働で作り上げていくプロジェクトとして始動。令和元年度は2組の作家（三宅唱・乙女電芸部）を招聘し、プロジェクトを展開した。

## (1) ++A&amp;T 01 三宅唱：高校生ワークショップ①

## 「映画のワンシーンを監督してみよう！」

プロジェクト第一弾招聘作家 三宅唱（映画監督）による、高校生ワークショップ「映画のワンシーンを監督してみよう！」を開催した。



期 日：令和元年7月29日（月）～8月1日（木）

10:00～18:00

会 場：SCARTSスタジオ1、大通公園・創成川公園

主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

講 師：三宅唱（映画監督）

参加費：無料

参加者数：11人

## (2) ++A&amp;T 02 乙女電芸部：アイデアソンとミニ・ワークショップ①

毎日がちょっと楽しくなる「自分のためのものづくり」を合言葉に活動しているDIYグループ・乙女電

## 市民交流プラザ事業部

### 主催事業

芸部による展覧会（令和2年1月開催）に向けた、アイデアソンとミニ・ワークショップを開催した。12歳～18歳を対象とし、札幌の冬を楽しくするためのアイデアを出し合い、実現したい装置を発案し、実物大の試作品を制作した。



期 日：令和元年9月23日（月・祝） 10:00～17:00  
会 場：SCARTS スタジオ1・2  
主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）  
後 援：札幌市  
講 師：乙女電芸部  
参加費：無料  
参加者数：9人

### （3）++A&T 01 三宅唱×SCARTS×札幌の高校生たち『7月32日 July 32, Sapporo park』

市内高校生たちと夏に行った4日間のワークショップで制作したショートムービーと三宅氏が捉えた夏の札幌の風景による映像インスタレーションを展示。真夏の公園が真冬の札幌に幻の様に立ち現れた。



期 日：令和元年11月28日（木）～12月15日（日）  
会 場：SCARTS モールC  
主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）  
後 援：札幌市、札幌市教育委員会  
協 力：市立札幌大通高等学校、市立札幌藻岩高等学校、シターキノ  
入場料：無料  
入場者数：7,128人

### （4）++A&T 01 三宅唱：ワークショップ②

「映画のワンシーンを監督してみよう！」

「++A&T 01 三宅唱×SCARTS×札幌の高校生たち7月32日 July 32, Sapporo park」関連企画として、夏と同内容のワークショップを開催。夏のワークショップに参加した高校生7人が、高校生ファシリテーターとして参加者と共にワークショップに参加し、参加者の制作に協力した。



期 日：令和元年12月7日（土）～8日（日）  
10:00～18:00  
会 場：SCARTS スタジオ  
主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）  
講 師：三宅唱（映画監督）  
参加費：無料  
参加者数：7人

### （5）++A&T 02 乙女電芸部×SCARTS×札幌の中高生たち『乙女電芸部と札幌の冬を考えよう！展』展示制作のためのワークショップ②

令和元年9月に開催したアイデアソンとミニ・ワークショップの実践編として、電子工作レクチャーによる作品・展示が出来上がるまでの体験をした。その後、各チームに分かれ、作品のブラッシュアップやキャプション等の制作を行った。



期 日：令和2年1月6日（月） 10:00～17:30  
会 場：SCARTS スタジオ1・2  
主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市

参加費：無料

参加者数：9人

**(6) ++A&T 02 乙女電芸部×SCARTS×札幌の  
中高生たち『乙女電芸部と札幌の冬を考えよう！  
展』**

「電子工作」をテーマに、DIY グループ『乙女電芸部』を迎える。ものづくりに興味のある札幌の中学生・高校生とともに「冬の暮らしを楽しくするための道具や装置」を考え、制作。中高生たちが電子工作やプログラミングを使って試行錯誤したものづくりの様子、そして実際に出来上がった作品を展示。



期 日：令和2年1月8日（水）～2月11日（火・祝）

10:00～19:00

会 場：SCARTS モールC

主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

入場料：無料

入場者数：2,050人

③PLAZA FESTIVAL 2019 「Collective P  
ーまちとプラザをつなぐ搬入プロジェクトー」  
<再掲>  
P.165参照

④PLAZA FESTIVAL 2019  
「プラザ・マルシェ2019」<再掲>  
P.165参照

**⑤まちなかお昼のおんがくかい**

市民がランチタイムに気軽に文化芸術に触れる機会を創出することを目的として、SCARTS コートでの音楽コンサート等を開催。

**(1) 第7回まちなかお昼のおんがくかい**

～春の暖かな光によせて～

札幌を拠点に活動する若手音楽家を迎える。フルートとマリンバという珍しいデュオによる民謡や歌謡曲を中心とした親しみやすいコンサートを開催した。



期 日：平成31年4月9日（火）12:10～12:55

会 場：SCARTS コート

主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

後 援：北海道、札幌市

出 演：亀谷妃都美（フルート）

真鍋陽絵（マリンバ）

入場料：無料

入場者数：424人

曲 目：菅野よう子

「花は咲く」

ポーランド民謡

「クラリネットポルカ」

プライヤー

「口笛吹きと犬」

ピアソラ

「タンゴの歴史」1楽章・2楽章・3楽章

## 市民交流プラザ事業部

### 主催事業

荒井由実

「ルージュの伝言」

「やさしさに包まれたなら」

イギリス民謡

「アメイジンググレース」

見岳章

「川の流れのように」

ベリーニ

「サンバデジャネイロ」

中村泰士

「北酒場」

ブラジル民謡

「フロールアモローザ」

「私の銀の笛」

### (2) 第8回まちなか夜のおんがくかい～鮭×酒～

北海道にちなんで「鮭」と「酒」をテーマに、ピアノとフルート、ギターなど地元で活躍するアーティストによるコンサートを開催した。会場構成を、役目を終えた新巻鮭の木箱を使ってものづくりをしている『ARAMAKI』が手掛け、北海道ならではの装飾で会場を彩ったほか、小樽の地酒専門店『小樽 酒商たかの』による販売や『MORIHICO.』の展示ブースを設置し、賑わいを創出した。



期 日：令和元年7月19日（金） 17:30～21:00

会 場：SCARTS コート

主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

協 力：ARAMAKI

出 演：古館賢治（ギター）

大山賢司（パーカッション）

木村ゆう（ピアノ）

大島さゆり（フルート）

出 店：酒商たかの、MORIHICO.、ARAMAKI

入場料：無料

入場者数：663人

曲 目：船村徹

「兄弟船」

ジミーマクヒュー

「明るい表通りで」

バニーマニロウ

「コパカバーナ」

### (3) 第9回まちなかお昼のおんがくかい

～爽秋アンビエント・ミュージック～

電子音楽家のchiharu mkによる北海道各地でフィールド・レコーディングした音を用いた実験的な音楽ライブを実施した。



期 日：令和元年9月23日（月・祝） 14:00～14:40

会 場：SCARTS コート

主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市

出 演：chiharu mk（電子音楽家）

入場料：無料

入場者数：77人

曲 目：chiharu mk

「Gift from the sea」

「A wind blowing from the forest」

(4) 第10回まちなかお昼のおんがくかい～寒鶲～  
北の雪原に一羽の鶲が餌を求めて迷い込む様子を意  
味する季語である「寒鶲」をテーマに、舞踏とフル  
ートによるコラボレーションを実施した。終演後にはア  
フタートークを行った。



期 日：令和2年1月6日（月） 14:00～15:00

会 場：SCARTS コート

主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市

出 演：田仲ハル（舞踏家）

名越梨紗（フルート）

森嶋拓（北海道コンテンポラリーダンス普及  
委員会委員長）

入場料：無料

入場者数：151人

曲 目：バッハ「BWV-1007」

## ⑥SCARTS オープンDAY

**新規**

SCARTSでイベントを開催してみたい方やSCARTS  
でどんなことができるのか知りたいという声に応える  
ため、SCARTS施設の見学説明会を開催した。

### (1) 「演奏会スタイル」の見本

#### －SCARTS活用方法見学会－

「演奏会スタイル」の見本として、会場設備や使用  
可能機材を実際に展示し、SCARTSコートでコンサー  
トを開催する際のレイアウトを公開した。また、前日  
には会場設営の様子を一部公開した。



期 日：令和元年7月8日（月）

10:00～17:00（公開設営）

令和元年7月9日（火）

10:00～18:00（活用方法見学会）

会 場：SCARTS コート

主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

入場料：無料／入退場自由

入場者数：136人

### (2) 「展覧会スタイル」の見本

#### －SCARTS活用方法見学会－

「展覧会スタイル」の見本として、会場設備や使用  
可能機材を実際に展示し、SCARTSコートで展示を  
する際のレイアウトを公開した。



期 日：令和元年7月22日（月）

10:00～17:00（公開設営）

## 市民交流プラザ事業部

### 主催事業

令和元年7月23日（火）  
10:00～18:00（活用方法見学会）

会 場：SCARTS コート  
主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）  
入場料：無料／入退場自由  
入場者数：111人

#### （3）「作品展スタイル」の見本

##### －SCARTS活用方法見学会－

「作品展スタイル」の見本として、会場設備や使用可能機材を実際に展示し、SCARTSスタジオで作品展を開催する際のレイアウトを公開した。



期 日：令和元年9月24日（火） 12:00～19:00  
会 場：SCARTS スタジオ  
主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）  
入場料：無料／入退場自由  
入場者数：48人

#### ⑦UNDER UNIVERSE： STUDIO ROCCA×SCARTS

**新規**

さっぽろ地下街オーロラタウンと札幌市民交流プラザをつなぐ“西2丁目地下歩道”をスクリーンにした映像制作のプロジェクトの第1作目として、札幌を拠点に様々な映像作品やアニメーションを手がけているスタジオロッカによる作品「UNDER UNIVERSE」を昨年度末から上映している。作品の完成を記念して、3篇12分からなる作品を一挙上映したほか、スタジオロッカの過去作品や関連作品の紹介、制作時のドキュメントなど、制作プロセスについての展示のほか、制作作者によるトークイベントも開催した。



期 日：令和元年6月15日（土） 12:30～19:30  
※上映：13:00、15:00、17:00（各回45分程度）  
トークイベント：18:00～19:00  
会 場：SCARTS スタジオ  
主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）  
出 演：スタジオロッカ  
(松永芳朗、松本ナオヤ、小笠原大、大内りえ子)  
入場料：無料  
入場者数：36人

## ⑧ チェルフィッチュの映像演劇

「風景、世界、アクシデント、すべてこの部屋の外側の出来事」新規

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年7月に延期。



期 日：令和2年3月21日（土）～29日（日）

10:00～19:00

会 場：クリエイティブスタジオ

主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

一般社団法人 チェルフィッチュ

協 力：さっぽろ天神山アートスタジオ

助 成：芸術文化振興基金助成事業

作・演出：岡田利規

映 像：山田晋平

出 演：足立智充

椎橋綾那

企画制作：株式会社 precog

テクニカル：岩田拓朗（札幌文化芸術交流センター

SCARTS テクニカルディレクター）

入場料：一般：500円

65歳以上：400円

18歳以下：無料

※本人に限り、チケット提示で会期中の再入場可

入場者数：—

## ⑨連携事業

(1) アートボランティアウィーク@SCARTS 新規

「V-net さっぽろアートボランティア・ネットワーク」に加盟するボランティア団体の紹介と、市民が楽しむイベントを一週間にわたり、SCARTSとの共催で行った。



期 日：令和元年5月19日（日）～25日（土）

会 場：SCARTS コート、SCARTS モール A・B

主 催：V-net さっぽろアートボランティア・ネットワーク

共 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

後 援：北海道、札幌市教育委員会、公益財団法人北海道文化財団、北海道新聞社

協 賛：ACF 札幌芸術文化フォーラム

入場料：無料

入場者数：4,856人

## 1. 札響クラブサロン@SCARTS

期 日：令和元年5月19日（日） 18:00～21:00

会 場：SCARTS コート

登壇者：上田文雄（札響くらぶ会長、弁護士、前市長）

大平まゆみ（札幌交響楽団コンサートマスター、ヴァイオリニスト）

梶井祥子（V-net顧問、札幌大谷大学教授）

八木幸三（札響くらぶ顧問、作曲家）

演奏者：大平まゆみ（札幌交響楽団コンサートマスター、ヴァイオリニスト）

小野木遼（札幌交響楽団チェロ）

鈴木勇人（札幌交響楽団ヴィオラ）

入場料：2,500円

入場者数：120人

## 2. SCARTS 子どもとつくるリズム音楽会

期 日：令和元年5月25日（土） 13:00～15:00

会 場：SCARTS コート

出演者：八木幸三（作曲家）

## 市民交流プラザ事業部

### 主催事業

真貝裕司（カスタネット、北海道打楽器協会  
理事長）

沓野勢津子（マリンバ）

石川千華（マリンバ）

入場料：1,000円（子供1名と保護者1名の2名）

※子供及び保護者1名増すごとに500円追加

入場者数：65人

### 3. PMFSA カフェサロン@SCARTS

期 日：令和元年5月25日（土） 18:00～21:00

会 場：SCARTS コート

出演者：中垣哲也（オーロラメッセンジャー）

大平まゆみ（札幌交響楽団コンサートマスター、  
ヴァイオリニスト）

田野城寿男（サックス）

大家和樹（札幌交響楽団ティンパニ、打楽器  
副首席）

入場料：2,500円

入場者数：125人

### 4. アートボランティア団体・日替わり展示会

期 日：令和元年5月19日（日）～25日（土）

会 場：SCARTS モールA・B

出 店：一般社団法人北海道ブックシェアリング、札  
幌彫刻美術館友の会、999人の第九の会、特  
定非営利活動法人演劇鑑賞会北座、PMFを  
応援する会

入場料：無料

入場者数：4,546人

#### （2）砂澤ビッキウィーク

**新規**

砂澤ビッキの没後30年を機に、親交の深かった方々  
による連続トークや、関連映像の上映、晩年をご過ごし  
た音威子府のアトリエでの様子を撮影した写真の展示  
を行った。



期 日：令和元年5月21日（火）～25日（土）

会 場：SCARTS スタジオ

主 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）、札  
幌芸術の森美術館、本郷新記念札幌彫刻美術  
館

後 援：北海道、札幌市、beyond2020プログラム

入場料：無料

入場者数：1,706人

### 1. 連続トーク

期 日：①令和元年5月24日（金） 18:00～20:10

②令和元年5月25日（土） 13:30～16:30

出 演：①橋本正司（彫刻家）

矢崎勝美（映像作家・版画家）

砂澤陣（工芸家）

②河上實（エコミュージアムおさしまセンター  
名誉館長）

井上浩二（写真家）

能藤玲子（舞踊家）

藤嶋俊會（元神奈川県民ホールギャラリー  
学芸員）

入場者数：①135人、②205人

### 2. 関連映像上映

期 日：令和元年5月21日（火）～25日（土）

プログラム：①トアカンノの息子たち

②HBC アーカイブ ニュース映像

③北の群像—北辺の晩秋 “風の王と王妃”  
を彫る

④オトイネップタワー物語

⑤風に聴く－砂澤ビッキー

⑥能藤玲子創作舞踊団 第19回公演「風  
に聴く」

⑦能藤玲子ダンスパフォーマンス「風に  
聴く」

### 3. 写真展示

期 日：令和元年5月21日（火）～25日（土）

10:00～19:00

#### （3）風に聴く－みたびまみえる－<再掲>

P.157参照

## (4) さっぽろアートステージ2019

美術、音楽、演劇など、札幌でさまざまな“アートの入口”を開く秋のイベント「さっぽろアートステージ」の美術部門として美術展「まなざしのスキップ」を開催した。また、キッズアートフェスのワークショッププログラムとして「家 Yeah Park」を開催した。



## 1. 「まなざしのスキップ」

「日常からの飛躍」をテーマに、北海道内外の7作家を紹介する展覧会。日常にあふれる素材を使ったり、視点をずらしたり、慣れ親しんだ感覚に少しだけ違和感を発生させるような作品を発表している作家を選出した。

期 日：令和元年11月3日（日・祝）～24日（日）

会 場：SCARTS コート、SCARTS モール

主 催：さっぽろアートステージ実行委員会（札幌劇場連絡会・札幌市中学校文化連盟音楽専門委員会・北海道高等学校文化連盟石狩支部音楽専門部・エフエム北海道・CAI現代芸術研究所・札幌駅前通まちづくり株式会社・市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

後 援：北海道、札幌市、beyond2020プログラム

出 展：飯川雄大（美術家）

石場文子（美術家）

牛島光太郎（美術家）

鈴木淳（美術家）

鈴木悠哉（美術家）

長谷川裕恭（彫刻家）

山崎愛彦（美術家）

入場料：無料

入場者数：29,127人

## &lt;関連事業&gt;

## ①アーティスト・トーク

期 日：①令和元年11月3日（日・祝） 14:00～15:30

②令和元年11月17日（日） 10:00～12:00

会 場：SCARTS コート、SCARTS モール

参加者数：①28人、②21人

## ②SCARTSアートコミュニケーションによる鑑賞サポート

期 日：令和元年11月24日（日）

①10:30～11:30、②13:30～14:30

会 場：SCARTS コート、SCARTS モール

参加者数：①16人、②21人

## 2. キッズアートフェスワークショッププログラム

## 「家 Yeah Park（イエイエーイパーク）」

個人での遊びをガラクタ（市内企業等よりゆずり受けた廃材）で再現して、みんなで遊びを創り出すことをテーマに、個と公共の関係と共存について、創造的に実験しながら考えるプロジェクト。一般からもファシリテーターを募集し、実践を通してワークショップのファシリテーションを学ぶ機会を提供した。

期 日：令和元年11月3日（日・祝）・4日（月・休）

令和元年11月9日（土）・10日（日）

令和元年11月16日（土）・17日（日）

令和元年11月23日（土・祝）・24日（日）

①10:30～12:00 ②13:30～15:00

会 場：SCARTS スタジオ

主 催：さっぽろアートステージ実行委員会（札幌劇場連絡会・札幌市中学校文化連盟音楽専門委員会・北海道高等学校文化連盟石狩支部音楽専門部・エフエム北海道・CAI現代芸術研究所・札幌駅前通まちづくり株式会社・市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

協 力：株式会社アイテックサプライ、株式会社遠藤木型、オーダースーツ HANABISHI 札幌店、カナリヤ札幌本店、有限会社齋藤印舗、札幌市立大学上遠野敏先生、札幌芸術の森クラフト工房、札幌芸術の森美術館、札幌文化芸術交流センター SCARTS、株式会社シモクニ、大丸藤井セントラル株式会社、野田額縁店、ペーパーショップサクマ、ピアノワークス、株式会社マリヤ手芸店、株式会社三室印舗房、モリタ株式会社、ADOLFO DOMINGUEZ SPAIN

入場料：無料

ファシリテーター：15名（一般公募）

参加費：無料

参加者数：268人

## 市民交流プラザ事業部

### 主催事業

#### <関連事業>

- ・キッズアートフェスワークショッププログラム「家 Yeah Park (イエイエーイパーク)」説明会（ファシリテーター・ミーティング）

期 日：令和元年9月23日（月・祝） 13:00～16:00

会 場：札幌市民交流プラザ控室401

講 師：臼井隆志（ワークショップデザイナー）

　　深澤孝史（美術家）

参加費：無料

参加者数：11人

#### (5) Sapporo Winter Change 2020

冬ならではの環境やそこから取得される情報を「メディア」として捉え、さまざまな表現に変換していくプロジェクト。札幌の暮らしに欠かせない「除雪」と「排雪」についてのリサーチをもとにしたメディアアート作品と体験型コンテンツとして、除雪車100台分の位置情報を視覚化した光の空間作品や、除雪車の操縦を体感できるVR（仮想現実）コンテンツを展示了。また、除雪について楽しく理解を深められるAR（拡張現実）コンテンツの紹介や、道路の脇に積まれた雪を雪堆積場へ運ぶ「排雪」に関するリサーチ成果の報告を行った。



期 日：令和2年2月1日（土）～

2月11日（火・祝）

会 場：SCARTS コート、SCARTS スタジオ

主 催：札幌市、市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）、札幌国際芸術祭実行委員会

特別連携：さっぽろユキテラス2020

協 力：札幌駅前通地区活性化委員会

助 成：平成31年度日本博を契機とする文化資源コンテンツ創生事業

入場料：無料

入場者数：5,349人

#### <関連事業>

- 1. トークイベント「展覧会のバックステージのぞき見！展覧会エンジニアってなに？」

期 日：令和2年2月2日（日） 14:00～16:00

会 場：SCARTS モールA・B

出 演：岩田拓朗（札幌文化芸術交流センター SCARTS テクニカルディレクター）

平川紀道（アーティスト）

SIAFラボプロジェクトディレクター  
(石田勝也、小町谷圭、船戸大輔)

入場料：無料

入場者数：40人

- 2. SIAF2020ディレクターズトーク第4弾 ウィンタースペシャル「SIAF2020ディレクターチーム×気にあるあの人」

期 日：①令和2年2月8日（土） 14:00～16:00

②令和2年2月9日（日） 14:00～16:00

③令和2年2月11日（火・祝） 14:00～16:00

会 場：SCARTS モールA・B

出 演：①アグニエシュカ・クビツカ＝ジェドシェツカ（SIAF2020企画ディレクター [メディアアート担当]）

佐藤康平（SIAF2020キュレーター [札幌芸術の森担当]）

②田村かのこ（SIAF2020コミュニケーションディレクター）

榎原充大（建築家／リサーチャー）

③天野太郎（SIAF2020企画ディレクター [現代アート担当]／統括ディレクター）

福崎里美（poroco編集長）

入場料：無料

入場者数：①30人、②30人、③30人

(6) さっぽろ天神山アートスタジオ関連企画国際公募アーティスト・イン・レジデンスプログラム  
2019-2020

さっぽろ天神山アートスタジオが、国際的に活動するアーティストを冬の札幌へ招聘し、滞在制作活動と滞在成果発表を支援するプロジェクトに関連して、SCARTSでのトークイベントとワークショップを行った。



1. パフォーマンス・イベント「Pulse: Live coding & algorithmic music」－コンピューターを使ったサウンド・パフォーマンス

期 日：令和2年1月22日（水） 19:30～21:00

会 場：SCARTS コート

主 催：札幌市、さっぽろ天神山アートスタジオ、市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

出 演：ホルヘ・ラミレス（招聘アーティスト／メキシコ）

ゲスト：レニック・ベル

入場者数：70人

2. s(k)now 「雪・冬・北方圏」

レクチャー&アーティストトーク

期 日：令和2年2月21日（金） 16:00～19:00

会 場：SCARTS コート

主 催：札幌市、さっぽろ天神山アートスタジオ、市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

コーディネート：一般社団法人 AIS プランニング

出 演：小田井真美（さっぽろ天神山アートスタジオ AIR ディレクター）

アドルウント（アーノント・ノンヤオ／タイ、ユン・ヌエン／ベトナム）

王昱心（ユーシン・ワン／台湾台東）

樋山智子（東京）

ゲスト：マユンキキ

入場料：無料

入場者数：30人

⑩公募企画事業

(1) ARAMAKI WORLD+SHAKE SUMMIT 新規

北国の伝統的な保存食「新巻鮭」の木箱を活かして新しいものづくりを行う「ARAMAKI」の活動を、展示やイベントで紹介した。素材を変身させるユニークな視点のもと、職人の高い技術力で制作された神社や家具、楽器等を展示了。



期 日：①ARAMAKI WORLD

令和元年12月2日（月）～9日（月）

10:00～20:00

②SHAKE SUMMIT

令和元年12月7日（土） 11:00～17:30

会 場：SCARTS コート

主 催：ARAMAKI、市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

協 力：釧路スチレン株式会社、株式会社マルア阿部商店、株式会社丸亀、釧路東水冷凍株式会社

出 演：ライブ：古館賢治（ボーカル、ギター、ウクレレ）

朝倉“Oshow”尚和（ベース）

大山賢司（パーカッション）

トークショー：ARAMAKI（村上智彦、鹿川慎也）

佐々木信（3KGクリエイティブ・ディレクター）

白崎亜紀子（司会／FM e-niwa）

入場料：ARAMAKI WORLD、ライブ、トークショー：無料

ワークショップ：サコッシュ 2,000円、

Tシャツ 3,000円、トートバッグ 2,500円

入場者数：1,749人

## 市民交流プラザ事業部

### 主催事業

#### (2) ボーダレスアート in スカーツ 新規

「障がいのあるなしの境界を越え、表現者として同じ場に立てる場をつくる」ことを目指し、各出展団体と公募作家あわせて101名の方の作品を展示するほか、トークライブ、ワークショップ、グッズ販売を行った。



##### 期 日：①展示

令和2年1月18日（土）～21日（火）

10:00～19:00

##### ②トークライブ「ボーダレスとまちづくり」

令和2年1月18日（土） 13:00～15:00

##### ③ワークショップ「くるみボタンマグネットを作ろう！」

令和2年1月18日（土） 15:00～17:00

##### ④トークライブ「全体トーク」

令和2年1月19日（日） 13:00～15:00

##### ⑤ワークショップ「エコバッグを作ろう！」

令和2年1月19日（日） 15:00～17:00

##### ⑥販売ブース

令和2年1月18日（土）～21日（火）

13:00～19:00

##### 会 場：SCARTS コート、SCARTS スタジオ、 SCARTS モール

##### 主 催：ボーダレスアート実行委員会、市民交流プラ ザ（札幌市芸術文化財団）

##### 後 援：北海道、札幌市、札幌市教育委員会、北海道 アールプリュットネットワーク協議会

##### 入場料：展示、トークライブ：無料

ワークショップ「くるみボタンマグネットを作ろ  
う！」：500円

ワークショップ「エコバッグを作ろう！」：  
100円

入場者数：2,705人

#### (3) 8人の女たち展 新規

建築家・三木万裕子の空間構成により、アート・クラフト・デザインの分野で活躍する8名の女性作家による展示を実施。また、作家によるトークも行った。



期 日：令和2年2月14日（金）～2月19日（水）

11:00～19:00

会 場：SCARTS コート

主 催：叶多プランニング、市民交流プラザ（札幌市  
芸術文化財団）

出 展：蒼野甘夏（日本画）

伊藤千織（プロダクトデザイン）

蒲原みどり（美術家）

下村好子（織物）

薦井乃理子（陶芸）

船山奈月（木のうつわ）

三木万裕子（建築）

渡邊希（漆造形）

入場料：無料

入場者数：3,947人

#### (4) 斎藤玄輔 THIS PLACE •

#### THIS TIME 2020 sapporo 新規

SCARTS モールCの大窓を使用し、北海道に自生する植物から版をつくり、カーボン紙をのせ、インク面を削り落としていく手法で制作した巨大な版画作品を展示。日中はインクが削られた部分に光が透過し、植物の姿が浮かび上がった。



期 日：令和2年2月23日（日・祝）～3月29日（日）  
 会 場：SCARTS モールC  
 主 催：齋藤玄輔、市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）  
 入場料：無料  
 入場者数：4,618人

（5）祝祭・モーツアルト in 北海道2020 **新規**  
 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和3年3月に延期。



期 日：①展示《海老澤敏コレクション・N.ザスロウ監修復刻コレクション》  
 令和2年3月6日（金）～8日（日）  
 12:00～16:00  
 ②オペラ「アポロとヒアチントゥス」  
 令和2年3月6日（金） 17:00～18:00  
 ③「モーツアルトの声楽曲」  
 令和2年3月7日（土） 17:00～18:30  
 ④海老澤敏レクチャーコンサート「北辺のモーツアルト」  
 令和2年3月8日（日） 17:00～18:30  
 ⑤関連本展示《食祭・モーツアルト》  
 令和2年2月27日（木）～3月10日（火）  
 平日 9:00～21:00、土日祝 10:00～18:00  
 ⑥音楽付きディナー TAFERMUSIK“Don Giovanni”（塙田康弘 北海道教育大学退官記念）  
 令和2年3月8日（日） 19:00～21:00  
 ⑦《モーツアルトコーヒーのひととき》ザッハトルテ+ワインナコーヒー+モーツアルトクーベル

令和2年3月6日（金）～3月8日（日）  
 平日 8:00～22:00 (L.O.21:30)  
 土日祝 9:00～22:00 (L.O.21:30)  
 会 場：SCARTS コート、札幌市図書・情報館、RESTAURANT DAFNE、MORIHICO.藝術劇場  
 主 催：北海道モーツアルト協会、市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）  
 オフィシャルパートナー：伊藤メンタルクリニック、いわさか歯科医院、宝林寺、はまだ内科医院  
 後 援：日本モーツアルト研究所、イタリアモーツアルト協会、北海道、札幌市  
 協 力：北海道教育大学・実験劇場、声楽第一研究室、札幌市図書・情報館、株式会社アトリエ・モリヒコ  
 出 演：海老澤敏（日本モーツアルト研究所所長、ザルツブルク・モーツアルテウム財団名誉財団員）  
 塙田康弘（芸術総合プロデューサー）  
 <3月6日>  
 A.ガブリエラ（水墨画美術）  
 給前孝春（テノール）  
 大山愛恵（ソプラノ）  
 長岡聰季（指揮）  
 矢野愛実（ソプラノ）  
 千葉万里奈（ソプラノ）  
 山崎愛奈（ソプラノ）  
 北海道教育大学岩見沢校チェンバーオーケストラ  
 <3月7日>  
 北海道教育大学岩見沢校声楽第一研究室  
 <3月8日>  
 中江早希（ソプラノ）  
 祝祭アマデウス合唱団（3月8日）  
 森希美（ピアノ）  
 入場料：①無料  
 ②無料（要整理券）  
 ③無料（要整理券）  
 ④一般：2,000円  
 小学生：無料（保護者有料で同伴のこと）  
 中高大学生：1,000円（要学生証提示）  
 ⑤無料  
 ⑥7,000円（飲み物付き・税込）  
 ⑦1,350円（税別）  
 入場者数：—

## 広報・利用促進に関する事業

### 1 広報

#### ①事業広報との連携強化

公演・イベントの周知、チケット販売促進や、施設入館者数の目標達成を目指し、情報誌等の印刷物やホームページ、SNS等の多様な媒体を活用して、札幌市民交流プラザの機能や事業の広報を積極的に行った。

##### (1) 各種パブリシティの活用及びメディア対応

プレスリリースやメディア対応等を積極的に行い、新聞、雑誌、テレビ、ウェブメディア等の各種媒体を活用した広報活動を展開し、事業周知とチケットセールスの促進を図った。

##### (2) 地下鉄パンフレット広告

主要駅の地下鉄フリーパンフレットコーナーにて、情報誌「WAVE TIMES」や「PLAS」、主催公演チラシ等を配架した。

##### (3) 協賛広告枠の活用

札幌文化芸術劇場 hitaru オフィシャルスポンサー企業の広告協賛等を活用し、地下鉄大通駅コンコース及び地下街オーロラタウン、丘珠空港、市内大型スーパー・マーケット、路線バス車内等において動画の放映やポスター広告の掲示等を行った。

#### ②広報印刷物の制作

##### (1) 情報誌「WAVE TIMES」

札幌市民交流プラザの情報誌「WAVE TIMES」を4回（5月、8月、12月、2月）発行し、区役所等の市内公共施設や関係団体へ送付したほか、公演・イベント会場等でも広く配布した。また、施設が開館して1年となる10月に、オープニングシリーズ全事業の紹介や利用者の声等を掲載した「特別号」を増ページ（全36ページ）で記念発行した。

##### (2) イベントスケジュール冊子「PLAS」

札幌市民交流プラザを構成する3施設の公演・イベントを掲載するスケジュール冊子「PLAS」を6回（5月、7月、9月、11月、1月、3月の各月20日）発行し、区役所等の市内公共施設や関係団体へ配布した。

##### (3) 「創成おさんぽMAP」

近隣地域のにぎわいを醸成するため、札幌市民交流プラザメンバーズ会員向け特典提供店を紹介する地図形式の冊子をB3判ジャバラ折B6仕上げで作成し、メンバーズ（DM会員）に送付したほか、協力店舗や札幌市民交流プラザ館内各所で配架した。

#### ③ホームページの改善・SNSの活用

ホームページを通じて、主催事業や貸館公演などのイベント情報を随時発信し、広く札幌市民交流プラザの周知を図るとともに、英語ページも作成し、外国人向けに情報発信を行った。

また、Twitter、FacebookといったSNSも活用し、即時性のある情報を発信。ウェブアクセシビリティへの対応にも留意し、JISX8341-3:2016の適合レベルAA準拠を維持した。

令和元年度ホームページアクセス数：1,647,311件

### 2 利用促進

#### ①施設利用に関する営業

札幌文化芸術劇場 hitaru 及び札幌文化芸術交流センター SCARTS 諸室の貸館利用促進に向け、地元興行主との情報交換を密にするほか、「ご存じですか？プラザの貸室使い方いろいろ」を新規に作成・配布して会議や練習での利用を促した。

#### ②会員制度の運営

主催公演のチケット先行発売や公演情報の提供などを特典とする会員制度「札幌市民交流プラザメンバーズ」を運営し、令和2年3月末までにWEB会員26,325人、DM会員1,438人、計27,763人の会員を集めた。

会員向けサービスとしては、以下のものを実施した。

- ・メールマガジン配信（WEB会員向け。原則1ヶ月に2回）
- ・ダイレクトメール送付（DM会員向け。原則奇数月）
- ・hitaru主催公演のチケット先行発売
- ・プラザ内カフェ・レストランでの優待
- ・近隣のホテル・飲食店等での各種優待
- ・施設見学会の実施（令和元年7月20日（土）、7月21日（日））

7月20日（一般向け） 235人

7月21日（小学生向け） 148人

7月21日（一般向け） 237人 計620人参加

- ・避難訓練コンサートの実施（令和元年10月23日（水））  
650人参加

- ・リハーサル見学（令和2年3月3日（火）hitaru午後のひととき）の実施

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

## ③協賛制度の運営

札幌文化芸術劇場 hitaru の主催共催事業の充実を目的とする「hitaru オフィシャルスポンサー」制度を運営。

令和元年度のスポンサーとして、法人105社、個人81人、計186件（9,543万5千円）の協賛を獲得した。

④クリエイティブスタジオ見学会 新規

札幌市民交流プラザの施設について興味関心を喚起し、多くの方に利用していただくことを目的として、クリエイティブスタジオを出入り自由として開放し、備付備品の紹介や、舞台技術者と演出について直接相談できる場を提供するクリエイティブスタジオ見学会を実施した。

期 日：平成31年4月23日（火）

令和元年5月22日（水）

令和元年6月27日（木）

令和元年11月14日（木）

令和2年1月29日（水） 計5回

会 場：クリエイティブスタジオ

参加費：無料

総入場者数：1,145人

## ⑤SCARTS オープンDAY＜再掲＞

5月26日 3,240人

合計 9,720人

## ②ミュージカル「レ・ミゼラブル」

新規

期 日：令和元年9月10日（火）～17日（火）

会 場：札幌文化芸術劇場 hitaru

主 催：株式会社北海道新聞社、北海道文化放送株式会社、道新スポーツ、株式会社エフエム北海道、株式会社道新文化事業社

共 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

特別協力：株式会社テレビ北海道、  
株式会社道新サービスセンター オントナ事業部

入場料：S席14,500円、A席11,000円、B席6,000円

入場者数：9月10日 2,186人

9月11日 2,193人

9月12日 4,280人

9月13日 2,196人

9月14日 4,338人

9月15日 4,361人

9月16日 2,199人

9月17日 2,172人

合計 23,925人

## ③共催事業の誘致

これまで札幌での開催が少なかった魅力ある大規模公演等の誘致に向けた取り組みを進めた。

①さっぽろ落語まつり 新規

期 日：令和元年5月24日（金）～26日（日）

会 場：札幌文化芸術劇場 hitaru、道新ホール、  
共済ホール

主 催：株式会社テレビ北海道、株式会社北海道新聞社、道新スポーツ、株式会社道新文化事業社

共 催：市民交流プラザ（札幌市芸術文化財団）

後 援：北海道、北海道教育委員会、札幌市、  
札幌市教育委員会

協 力：株式会社オフィスまめかな

入場料：4,500円

入場者数：5月24日 3,230人

5月25日 3,250人